



岩江中だより

第 3 号

発行日:平成27年 4月22日

発行:三春町立岩江中学校

電話:0247-62-8290

FAX:0247-62-8380

E-mail:school@iwae-ifs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【希望と不安を胸に！ ～平成27年度入学式から。～】

4月6日、平成27年度の学校生活1日目、岩江中学校では、着任式、始業式、そして、新たに30名の新生を加え、鈴木義孝町長様をはじめ、たくさんのご来賓のみなさまをお迎えし、入学式が挙行されました。迎える在校生84名と迎えられる30名の全校生計114名が学校生活のスタートにあたり、決意を新たにしました。

校長よりは、平成27年度の新生に期待すること、保護者のみなさまとの連携、地域やご来賓のみなさまへのお願い等をお伝えいたしました。内容は以下のとおりです。本だよりをお読みいただきみなさまへのお約束ともなりますので、全文を掲載いたします。平成27年度もどうぞよろしくお願いいたします。



平成27年度入学式式辞

平成27年4月6日

厳しい寒さや冷たい雪に耐え、桜の木の枝先には、ほんのり桜色のつぼみがほころび始め、新しい春がまたこの岩江の地にも巡ってきました。

本日は、三春町長 鈴木義孝様、三春町議会議員小林鶴夫様をはじめ、多くのご来賓や町当局のみなさまのご臨席をたまわり、平成27年度三春町立岩江中学校入学式が挙行されますことはこの上ない喜びであります。

岩江中学校に入学された30名の新生のみなさん、入学おめでとうございます。

東日本大震災から4年を経過した先月の3月11日、岩江中学校は、その日を、『命を見つめる日』とし、学校全体で、『命』の重みは何ものにもまして大切なこと、一つ一つの『命』のかけがえのなさということについて学びました。一人ひとりが、安全に、安心して学校生活を送ることが学校生活の基本です。入学式にあたり、みなさんには、まず、このことを確認いたします。学校や教室は、『公共の場』であるという考えをもち、自分の気持ちを大切にすると同じくらい、他の人の気持ちや立場を大切にしたい学校生活を心がけていってください。いじめや事故の絶対のない学校がすべての基本となります。

新生のみなさんが今日から生活する中学校は、子どもから大人へと成長する大切な時期です。何のために学ぶのか、何をどう学ぶのか、そして、学んだことをもとに、どう生きていったらいいのかなどについて、今まで以上に、幅広く、深く考えられるようになることをめざす時期です。

岩江中学校の目標は、『自立』です。そして、『自立』するための4つの視点に、「真理」・「博愛」・「健康」・「貢献」があります。さらに、「真理」・「博愛」・「健康」・「貢献」とはどういうものなのかを、『めざす生徒像』として示しています。どうぞ、みなさんは、3年間をかけて、「真

理」・「博愛」・「健康」・「貢献」と『めざす生徒像』にたどり着き、本物の『自立』した人間となって卒業してってください。

では、どうすれば、目標の『自立』にたどり着けるでしょうか。入学式の前に行われた始業式で、みなさんの先輩には、本物の『自立』にたどり着くためには、生徒同士、生徒と先生、先生とお父さん、お母さんがしっかり語り合い、喜びや苦しみを分かち合い、みんなで一緒にがんばることが、本物の『自立』への近道ですとお話しました。一人ではない自分、他の人から生かされている自分という気持ちをもてるようになりましょう。その一つの現れが、本日、みなさんの手元に届く新しい教科書です。新しい教科書を使って、自分とは、集団とは何かということについて理解する、確かな『知恵』を身につけてください。教科書には、みなさんに対する日本国民全体からの期待が込められています。繰り返し勉強し、しっかり身につけましょう。そして、3年間の中で、『自分にはこれがある』と自慢できるものを一つでもみつけてってください。

しかし、もし、がんばりすぎて疲れたときには、先生や友達に、「助けて。」と言ってみてください。きっと助けてくれます。また、悲しい顔をしている人には、「大丈夫。」と言ってあげてください。きっと笑顔になれるはずです。そう言えることも勉強です。繰り返します。みなさんは決して一人ではありません。友達を信じ、先生を頼り、先輩と共に、中学校生活をより充実したものにしてほしいと願います。

保護者のみなさま、お子様のご入学おめでとうございます。こうして、入学式に臨んでいるすべてのお子様の、充実した中学校生活のためには、学校とみなさまとの「語り合い」と「分かち合い」が欠かせません。そうすることで、「共に成長する」ことが可能となります。学校とご家庭とがそれぞれの役割を分担しつつ、学校で指導したことはご家庭で、ご家庭で教えられたことは学校でと、同じ方向性をもち、それぞれの場で、『共に』子どもたちを支えてまいりましょう。

もうすぐ、美しい「三つの春」の季節がやってきます。その美しい花びらは一本一本の枝に支えられ、その枝は太い幹に支えられ、その幹は大地に支えられ生きています。本日も臨席をたまわりましたご来賓のみなさまには、学校と家庭が一緒になり取り組んでいく中で、この岩江中学校が、岩江という大地にしっかりと根を張り、太い太い幹やさまざまな枝に支えられ、美しい花を咲かせることができますよう、温かく見守っていただきますことを切にお願いいたします。

新入生や先輩方が走り抜ける岩江中学校の四季公園には、「まどい沢」、「七転び八起き坂」、「三年坂」、「いのしし峠」と名付けられた難所があります。中学校3年間が必ずしも順調にいくとは限りません。しかし、この岩江中学校で学ぶすべての子どもたちが、「一生懸命がんばった。」「今日も楽しかった。」「岩江中でよかった。」と言えるような岩江中学校づくりに、教職員一同、全力で取り組みますことをここにおいでの方すべてのみなさまにお誓い申し上げ式辞といたします。

【授業参観、PTA総会、学年懇談会開催！ ～ご多用の中ありがとうございました。～】

4月19日（日）は、ご多用の中、岩江中学校授業参観等においていただきありがとうございました。

入学、進級した生徒114名は、それぞれの思いや目標を胸に学校生活を過ごしています。一斉授業、小集団活動、修学旅行学年発表会など、それぞれの先生・学年の工夫やねらいのもと参観授業が実施されました。

子どもたちは、教室という『公共の場』で、学力や表現力の向上をめざし、懸命に授業に取り組みました。

教科教室型のスタイルは、子どもたち自身が時間を見つつ、教科の教室に移動します。学習や諸活動への意欲的な取り組み姿勢はそんなところからも育ちます。授業参観日以外であっても、どうぞ岩江中学校においていただき、子どもたちのがんばりをご覧いただき、励ましていただければ幸いです。

